

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] 人工気道使用下患者におけるカフ圧の各姿勢・運動における変化

[研究責任者] 長谷川 哲也（所属：リハビリテーション科 理学療法士）

[研究の概要] 本研究は研究責任者が前所属である横須賀市立うわまち病院リハビリテーション科所属の際に行われた臨床研究になります。横須賀市立うわまち病院では、集中治療室において早期（術後翌日、ICU 入室翌日）より、ETT 使用下人工呼吸器管理中の患者に対してもリハビリテーションが行われている。また肺炎予防という観点から吸引やカフ圧の調整が重要となるが、離床後にカフ圧の重要性は述べられていない。しかし解剖生理学的観点や呼吸の変動から離床・運動中にカフ圧が変動することが示唆される。そのため本研究ではより安全なリハビリテーションの提供のために、離床・運動中のカフ圧を評価・確認し、リハビリテーション中におけるカフ圧の評価の必要性について吟味することが目的である。

[研究の方法]

●対象となる患者さん 横須賀市立うわまち病院倫理委員会承認以降の下記期間内に横須賀市立うわまち病院特定集中治療室へ入室され ETT を使用されたすべての患者さん。

2019 年 5 月 7 日から 2020 年 10 月 30 日まで

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：診断名、既往歴、身長、体重、BMI、APACHE II スコア、RASS、術後日数、人工呼吸器管理日数、人工呼吸器の設定、以下に示す各姿勢時・運動負荷前後の血圧、心拍数、呼吸数、分時換気量（人工呼吸器のモニターより）

各姿勢：安静臥床、自力座位（端坐位）、立位。運動：足踏み、歩行

[研究の期間] 横須賀市立うわまち病院 臨床研究倫理審査委員会 承認後から

2021年3月31日

[研究の発表]

○世界理学療法学会 2025にて（ポスター発表）

○2025年5月29日（から2025年5月31日）（東京、東京国際フォーラム）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前8時30分から午後17時15分まで）

FAX 046-822-9139

研究責任者：長谷川哲也（リハビリテーション科 理学療法士）

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上